

カウンセリングを受けた相談者のプロフィール

この資料は、03年から05年の間に、東京センターで初回のカウンセリングを受け、05年12月までに、協会の仲介で任意整理の結果和解に至った相談者のプロフィール(属性)を統計したものである。協会では、「明らかに自己破産相当と認められるケース」はカウンセリングの対象としていないので、カウンセリングの結果、破産等(自己破産・個人再生相当)とされた相談者の値は参考値として示した。

集計対象数は、和解 854 人(男 590、女 264)、破産等 1,193 人(男 765、女 423)

1. 住宅取得債務のない者

第1-1表 年齢層別構成比 (% 全数=100)

	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳以上
和解	37.6	35.6	11.8	6.4	8.5
(破産等)	(28.4)	(35.9)	(17.6)	(12.0)	(6.2)

第1-2表 平均月収、1か月当たり生計費・返済額 (単位:万円)

	月収	生計費	返済額
和解	(25.6)	(18.0)	(12.2)
(破産等)	(26.3)	(19.9)	(16.1)

第1-3表 債務件数 (単位:件)

	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳以上	全年齢
和解	6.0	7.0	7.0	7.5	5.5	6.5
(破産等)	(8.1)	(8.8)	(9.6)	(9.0)	(7.2)	(8.6)

(注) 債務件数には、金融業者等のほか、親族・知人・勤務先等からのものを含む。

第1-4表 債務額 (単位:万円)

	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳以上	全年齢
和解	232	356	371	396	243	304
(破産等)	(340)	(448)	(536)	(518)	(465)	(444)

(注) 債務額には、金融業者等のほか、親族・知人・勤務先等からのものを含む。

2. 住宅取得債務のある者

(注)「住宅取得債務」には、住宅ローンなど金融機関からの借入のほか、親族、勤務先等からの借入を含む。

第2-1表 年齢層別構成比 (% 全数=100)

	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳以上
和解	3.5	26.3	33.3	22.8	14.0
(破産等)	(2.9)	(38.8)	(31.7)	(19.4)	(7.2)

第2-2表 平均月収、1か月当たり生計費・返済額 (単位：万円)

	月収	生計費	返済額
和解	37.8	30.7	17.7
(破産等)	(39.7)	(33.8)	(21.5)

第2-3表 債務件数 (単位：件)

	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳以上	全年齢
和解	7.5	10.3	8.6	9.5	8.3	9.2
(破産等)	(13.8)	(11.0)	(12.7)	(13.7)	(11.5)	(12.2)

(注) 債務件数には、金融業者等のほか、親族・知人・勤務先等からのものを含む。

第2-4表 債務額 (単位：万円)

	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳以上	全年齢
和解	3,087	2,885	2,577	3,415	2,166	2,810
(破産等)	(1,925)	(2,847)	(2,690)	(2,982)	(2,272)	(2,756)

(注) 債務額には、金融業者等のほか、親族・知人・勤務先等からのものを含む。

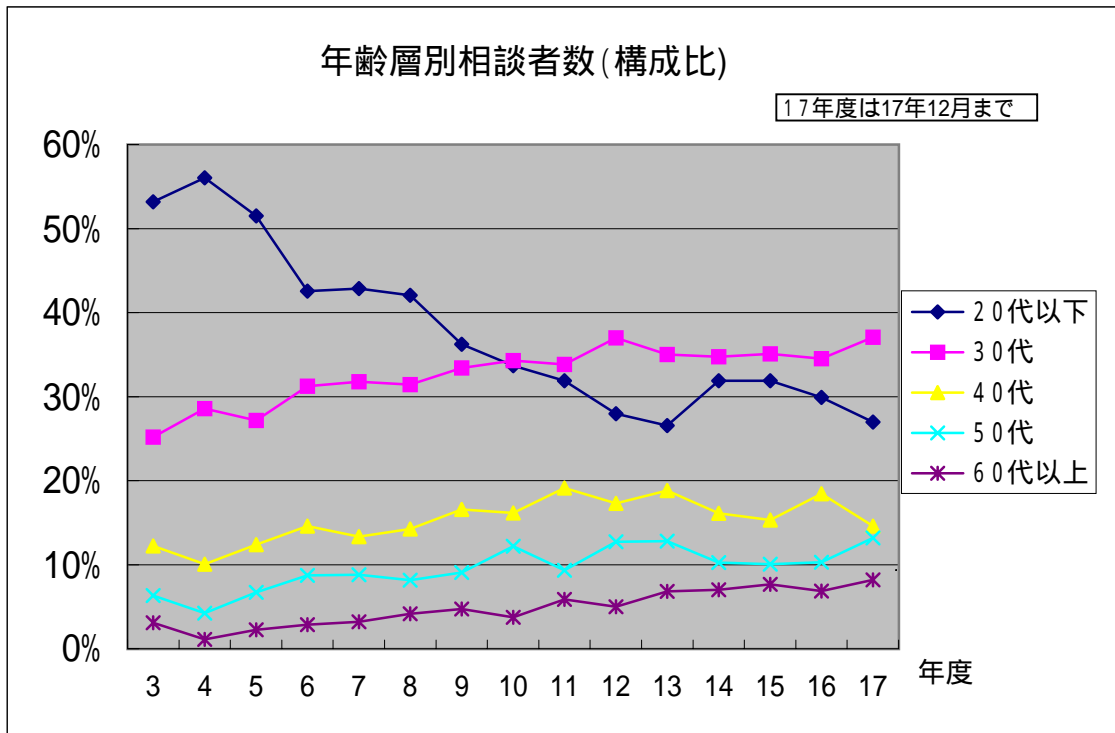
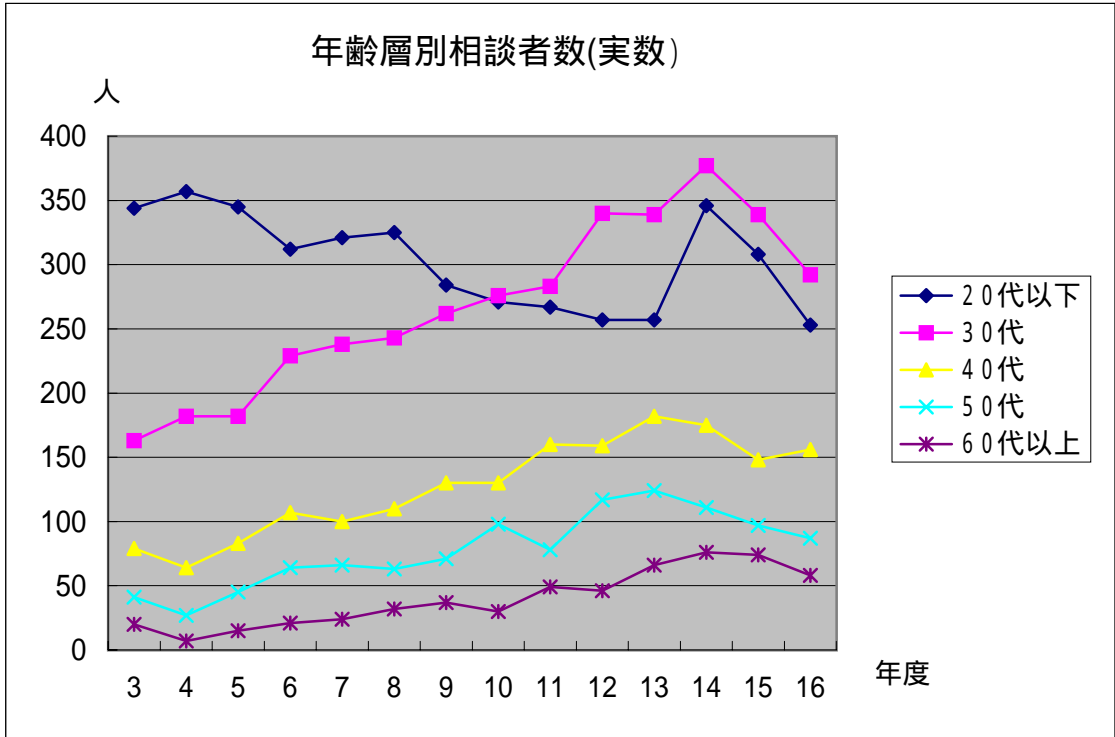
3. 債務多重化の原因(住宅債務のある者およびない者)

第3表 債務多重化の原因 (% 回答者数/相談者総数)

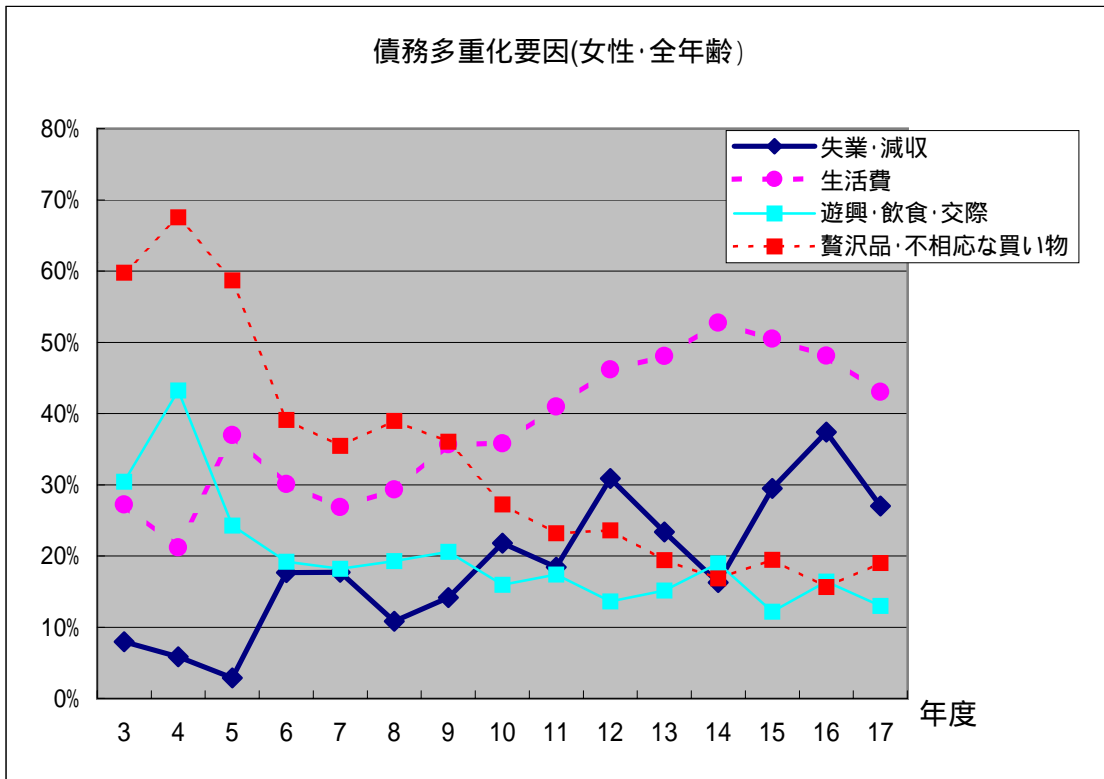
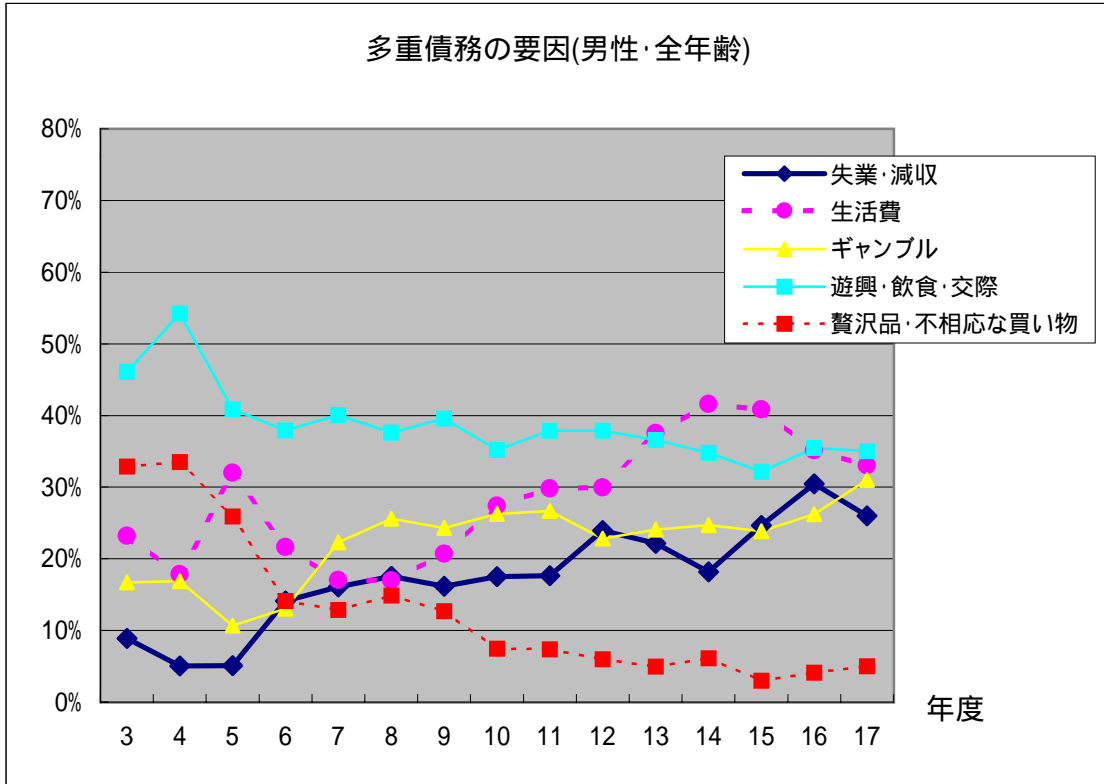
男性		女性	
生活費	36.9	生活費	48.6
遊興・飲食・交際	35.4	収入減少・失業	30.9
収入減少・失業	26.3	贅沢品・収入以上の買い物	21.7
ギャンブル	26.1	遊興・飲食・交際	14.0
		肩代り・名義貸し	11.4

(注) カウンセリングを受けた相談者が、債務多重化の原因として申告した事由(複数回答。かわりが深いとする2つを集計)のうち10%を超える事由について示した。借入金の返済のための借入は集計から除外している。

カウンセリングを受けた相談者の年齢層



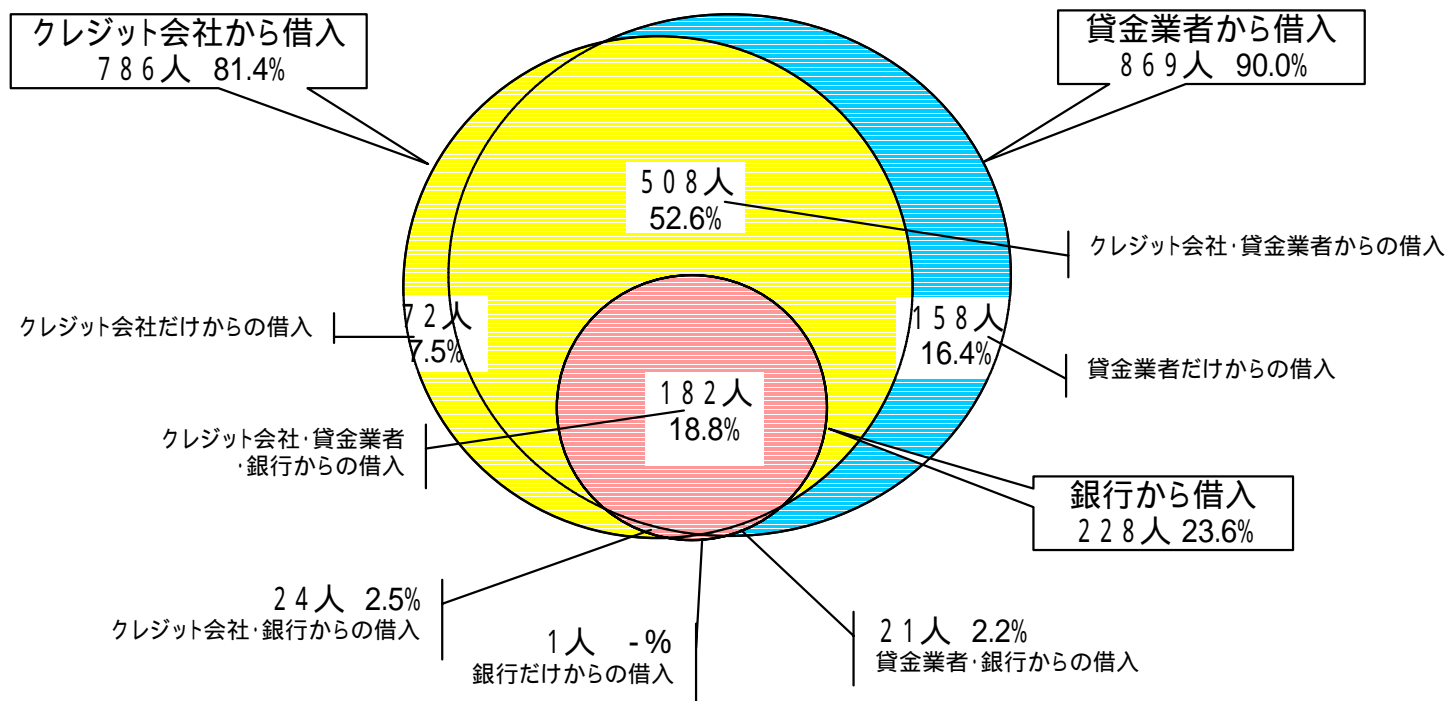
債務の多重化要因



(注) カウンセリングを受けた相談者が、債務多重化の原因として申告した事由(複数回答。かかわりが深いとする2つを集計。債務弁済のための借入を除く。)のうち特徴的な事由について示した。比率は、回答者数/相談者総数による。

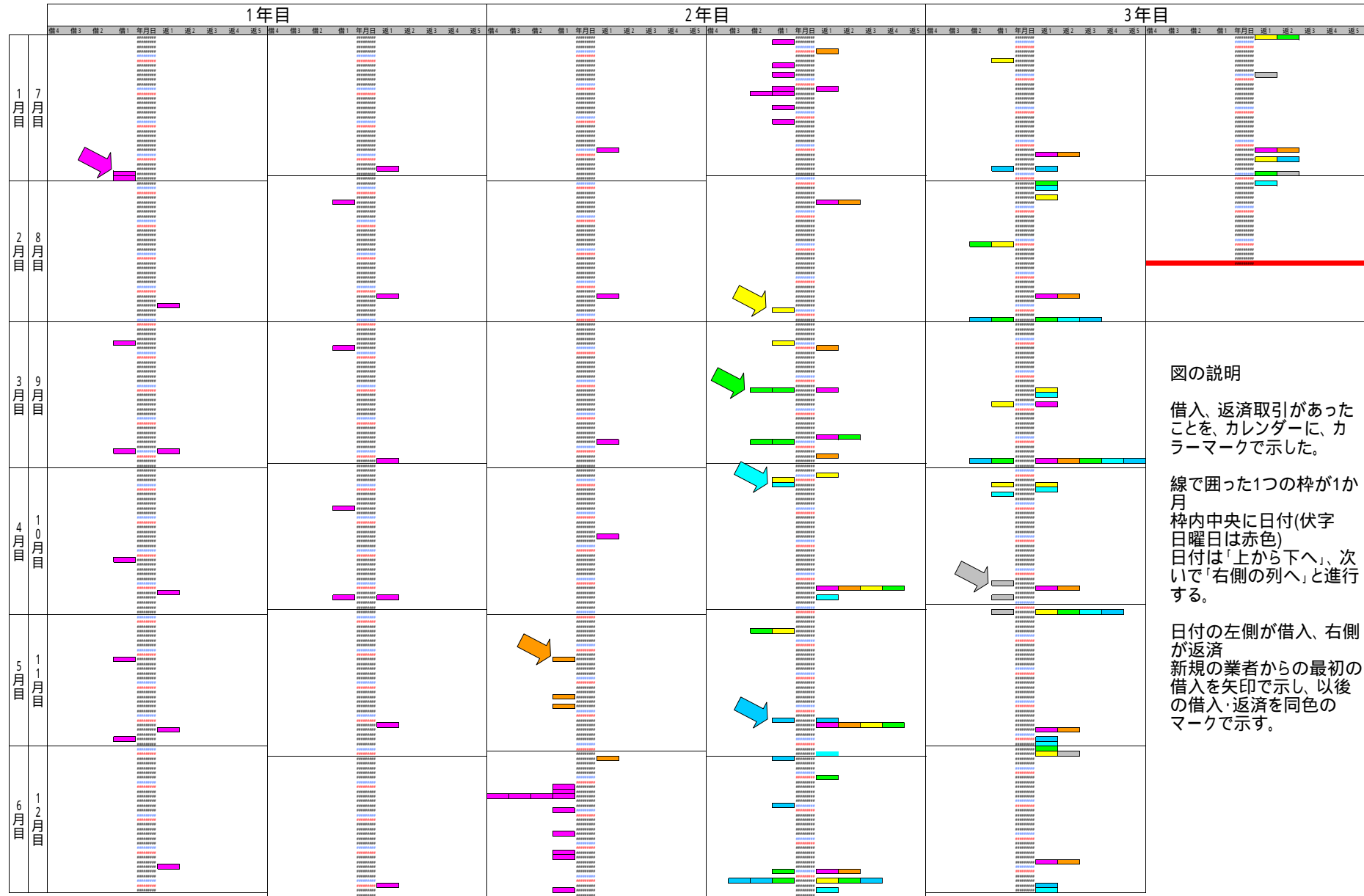
相談者の借入先（業界別）

協会のカウンセリングを受けた相談者について
その借入先がどちらの業界であったかを示す
(東京センター 平成15年度)
全数 = 966人 100%



このほかに、信用金庫・住宅金融公庫等の金融機関、個人・勤務先等からの借入、税の滞納などがある。

ある相談者の借入軌跡



図の説明

借入、返済取引があったことを、カレンダーに、カラーマークで示した。

線で囲った1つの枠が1か月
枠内中央に日付(伏字
日曜日は赤色)
日付は「上から下へ」、次いで「右側の列へ」と進行する。

日付の左側が借入、右側が返済
新規の業者からの最初の借入を矢印で示し、以後の借入・返済を同色のマークで示す。